

わたり病院は、経済的理由による差別を医療に持ち込まないために、差額ベッド料金はいただきません。

# ふくしま



# 医療生協

福島医療生活協同組合 TEL 024-522-1236  
〒960-8141 福島市渡利字中江町66番地  
医療生協わたり病院 TEL 024-521-2056  
〒960-8141 福島市渡利字中江町34番地

2012年3月号 第335号  
発行責任者 渡辺 幸夫  
http://www.fmc.u-coop.or.jp

安心して暮らせる

## 「ふくしま」を取り戻す

復興元年！ 震災原発事故対策、  
今後の3つの基本方針



震災原発事故は、放射能汚染のみならず、暮らしにかかわる諸問題を一層複雑で深刻なものにしています。こうした中、暮らしの安心を確保していくためには、くらしの問題を地域の中で、助け合いや協同の力で解決する組織や仕組みが必要とされています。それは医療生協の活動そのものです。医療介護(保育)の専門家の職員と暮らしの専門家の組合員が力を合わせるこれまでの実践をさらに進めていきたいと思います。



2月18日 安心して暮らせる「ふくしま」を取り戻す集会で、これからの基本方針を話す、渡辺幸夫専務理事。

### 職員と組合員の助け合い活動と被災者支援活動

これまで取り組んできた仮設住宅入居者支援を、医療生協の特徴を活かして引き続き取り組んでいきます。また、なかなか支援の手が届かない、仮設以外に避難されている方々の対応に取り組みます。そしてこれらの活動を通じて、

職員と組合員の協同の取り組みも一層前進させます。

### 放射線被害対策

◆除染対策  
全国の医療生協から送られた線量計を活用した、支部・ブロック単位の線量測定・汚染マップづくりが行われています。新しい除染技術の検

### 丹治伸夫院長が 福島市医師会の新会長に就任



市民の健康守り不安解消する

丹治伸夫院長が震災原発事故からの「復興元年」に福島市医師会新会長に就任します。民友新聞社の取材に対し、「低線量被曝が続き、市民

の健康への不安が高まる中、地域医療が担う役割はますます大きくなります。前を向いて困難に立ち向かっていく」と抱負を語りました。

証にも協力をしてきました。自分たちでできる除染活動に地域との連携を大事にしなが、行政に対して除染の速やかで確実な取り組みを求めていきます。

### 学習講演活動

◆学習講演活動  
六千人以上の市民が参加した学習・講演活動は、医療従事者としてその専門性を活かして引き続き取り組んでいきます。

### 放射線に負けない健康づくり

健康チャレンジで免疫力アップ、食品の放射線量測定による内部被曝軽減、健康診断、組合員健診、八つの健康習慣の班会メニュー化などの強化に、組合員のみならず

共に進めていきます。「原発なくせ」の声を全国に広げていきます

### 福島医療生協の事業と運動を維持し発展させる



働くすべての職員の雇用と生活を守っていきます。そのためにも国や東京電力に、責任を持って除染・県民健康管理・組合員と職員が力を合わせて前進していきましょう。

## はたらく姿 No.7

「新人職員も参加！今年もみんなで楽しく班会」（霊山支部中屋敷班で新年会）



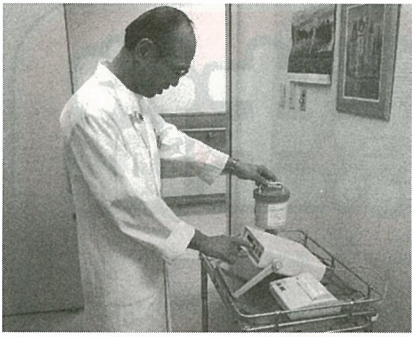
組織部員の呼びかけに支援看護師と新人職員が飛入り参加。みんなで餅つきなどをして、大賑いの会となりました。

### 2/18 安心して暮らせる「ふくしま」を取り戻す集会



チェルノブイリを視察して来られた清水修二先生(福島大学副学長)の講演も行われた。集会には、会場一杯140名の組合員と職員が参加した。





放射線技師による食品の放射線量測定の様子

原発の事故以来、食材の産地を選ぶことで安全な給食を提供してきました。伝票から「福島産」の文字がほぼ無くなり悔しいです。全国からの支援でドイツ製の食品放射能測定器を持つことができた。この機器の検出限界値は一キログラムあたり二十ベクレルで、環境放射線の影響の少ない院内で測定しています。一品目を三十分程度で行います。現在は週二日運用し、給食や食材を測定しましたが全てND(検出限界値未満)で

安全な食の提供を！  
病院食を計測しています  
組合員のみなさんへ。  
食品の放射能測定いたします



ベクレルモニター本体(LB-200)

放射線科科長 渡辺進 / 栄養科科長 関場治美

した。しかし、毎回測定してから調理することはできないので、まずは、汚染の心配の少ない遠く離れた産地のものを使うことで、今後も小児の患者様にも安心していただける給食を提供していきます。

自家製の野菜! お米! 調理したもの!

### 食品の放射能測定いたします!

- ◆予約受付 / 9:30~12:00 (月~金曜日)
- ◆連絡先 / 予約受付窓口 TEL 080-1811-9756
- ◆測定日時 / 毎週月曜日と金曜日 14:00~16:30 (1回30分、1日5組)
- ◆測定場所 / 医療生協わたり病院 心療内科・精神科  
(変更になる場合がございます。指定された場所までおこしください)
- ◆対象 / 組合員限定(無料です)

免疫力up!

## 健康チャレンジ2011終了

理事会  
保健委員会

~続けることが大切ですよ~

### チャレンジャーの声

#### 毎朝の食事が楽しみに

霊山支部 大橋芳子さん



私は逆流性食道炎で食事がのどにつかえてしまい、飲み込みに苦労していました。朝コップ一杯の水を飲むことにチャレンジし、1ヶ月ほど続けた辺りから、のどのかえが少なくなりました。今では必ず朝食前に水を飲み、おいしく食事をいただいています。

#### 今度は夫と2人で歩こうか

あづま支部 早坂牧子さん



以前はよく歩いていたのですが、震災後はすっかりおっくうになってしまいました。そんな時、健康チャレンジのお話を聞いて、これをきっかけにウォーキングを再開しました。なかなか継続は難しいですが、気持ちだけは切れていないので、今度は夫を誘って(♥!)いっしょに歩こうと思っています。

#### 禁煙は大変、大変

霊山支部 大槻哲雄さん



禁煙はとても無理なのでタバコの本数を減らすことに挑戦。減煙はだいたいうまくいきました。平均10本位減らすことができた。1日15本のハードルは本当にきつかったなあ。

今年度は「免疫力を高める」というサブタイトルをつけ、放射線によるストレスに負けない体づくりを目指しました。ストレスは私たちに様々な障害や病気を引き起こします。免疫力を高め健康であることが、ずっと福島で生きる私たちの課題ではないでしょうか。今回、申込者567名と大変多くのおみなさんに参加していただきました。また、健康チャレンジ推進委員のおみなさん(組合員による組織)の力で、367名の終了報告がありました。ご協力ありがとうございました。次年度も是非ご参加ください。

### 無料法律相談会の一年を振り返って



あぶくま法律事務所 弁護士 深谷 拓

昨年の三月十日から無料法律相談会が始まりました。この一年間で多くの方から様々な相談を受けました。

福島では、今でも原発事故による被害が続いており、皆さんも、多くの不安やストレスを抱えながら生活していることと思います。もし、何らかの問題を抱え、悩んでいることがありましたら、この無料法律相談会をご利用いただければと思います。問題の中には、法律問題ではないと思われていることでも、実は、法律的な解決が可能だったということがありますし、第三

## 無料法律相談会再開から一年 いのちと暮らしを守る医療生協として

理事会社保委員会

無料法律相談会が再開されて一年が経過しました。組合員、職員のみなさんから二十七件の相談をお受けしました。相談内容も多岐にわたっています。

また、無料法律相談が再開されたのは震災の前日。当然、震災や原発事故の相談も多く寄せられています。「このまま泣き寝入りはしたくない」と、線量の高い地区の農家の方が、東電への賠償請求の相談にいらっしゃったこともありました。

震災と原発事故を経てな弊社保障が削られ、生活に苦しむ人が増える今、何か困ったことがあったら福島医療生協に相談してください。「いのちと暮らしを守る医療生協」として、これからもみなさんと手を取り合っていくしたいと思います。

者と話をすることで問題が整理され、解決の糸口が見つかることもあるかもしれません。お気軽にご相談いただければと思います。

### 無料法律相談会

- と き 3月 8日(木) 13:30~15:30  
4月 12日(木) 13:30~15:30
- 場所 / 医療生協わたり病院内
- 事前申込制 電話024-522-1236
- 相談員 / 深谷 拓弁護士(あぶくま法律事務所所属)

震災・原発事故が起きてから二年目の今年、復興に向けて、皆さんとともに前進していきます。

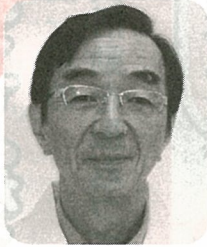
白い息よ おまえに逢える冬の朝は ひと息ごとに 蒸気機関車のような力が湧いてくる さあ古い悩みなんか吐き出し 新しい困難を思い切り燃やし 今日という 原野を走ろう

(星野富弘詩画集より)



ふれあいクリニックさくらみず

新所長になりました  
北野浩二です。



2月からふれあいクリニックさくらみずの所長を務めさせていただきますことになりました。

5年前に福島医療生協を定年退職し、その後故郷にある松本協立病院で仕事を続けておりました。

専門はリハビリテーション医学・老年医学ですが、医師になってからずっと地域医療には関心がありました。

往診などを含めて在宅医療は私にとっては第三の専門分野だと思っています。

震災・原発事故以来厳しい状況になっている福島の地で、医療や福祉の分野で多少ともお役にたてる仕事ができると良いと思っています。



中央社会保障推進協議会 全日本民連発行のチラシ。福島医療生協には3,271筆(2/29現在)の署名が寄せられています。

医療費削減が明確に



医療生協わたり病院 事務長 山口 裕

二〇一二年四月に診療報酬が改定になります。診療報酬(医療費)は国で定められており、それを二年に一回見直しをかけています。二〇一二年は、その見直しの年にあたります。その改定案が明らか

費用負担は大企業に

野田首相は、社会保障の安定した財源確保のための増税と言っていますが、増税し国民の負担を増やし、さらに病院にもかかりづらくすることで医療という社会保障を悪くしようとしているわけですが、また、

さらに病院にもかかりづらくすることで医療という社会保障を悪くしようとしているわけですが、また、

国民の負担が増え、この数年法人税は減税され、大企業は巨大なもうけを貯めています。費用負担を求めていく方向が間違っているのではないのでしょうか。

医療制度改悪、消費税増税を阻止

窓口では、「医療費が大変になっている、本当は毎月受診したいのに、医療費がたいへんなので五週間に一度の受診にしている」などの声をよく聞きます。この状況をさらに悪くしようとしているのです。震災以降、福島では倒産する企業が増えていると聞きます。その中で、格差がますます広がっており、病院にかかりたくてもかかれぬという状況に拍車をかけています。職員も頑張って署名を集めていますので、是非「社会保障の充実を求める請願署名」に協力いただき、医療制度の改悪、消費税増税を阻止していきましょう。

社会保障と税の「一体改悪」  
社会保障の充実を求める請願署名に協力を

続く全国からの  
医師・看護師支援

出会いに感謝!

～マフラーを届けてくれた高知からも、看護師支援～



勤務最終日、なかよくなった二人でピースサイン!

昨年の8月から全国の医療生協・民医連から医師・看護師支援を継続的に頂いています。

そのおかげで、ここで頑張っている職員のリフレッシュが保障され、また全国の仲間の働きぶりは、職員にとっても良い刺激となっています。

昨年、仮設住宅入居者のために160本の手作りマフラーを作ってくれた高知医療生協

の組合員のみなさんに続いて、2月には看護師支援に松本政子さんが来てくれました。支援最終日、仲良しになった患者さんとして、遠藤ミサさん(102歳)を紹介してくれました。“出会った頃は動けなかった体が、今では自分でご飯を食べ、言葉も沢山喋り、手遊びもでき、ステキな笑顔が見えるようになりました。沢山の出会いに感謝しています。”と政子さん。

こちらこそ、支援のみなさんに助けられ、教えられ、出会いに感謝しっぱなしです。ありがとうございます。

今年度内の臨時総代会開催を見送ることについて

専務理事 渡辺幸夫

昨年六月の第四十五回通常総代会において、「第六次長期計画(案)」を「案」として確定し、その上で病院増改築計画をはじめとした事業計画の具体化をすすめて、「第六次長期計画」を決定し実行していくための臨時総代会を二〇一一年度内に開催することを決定しており

ました。しかし、事業計画をすすめる前提として、放射線問題の動向を慎重に見極める必要があることから、今年度内の臨時総代会開催は見送ることとしました。改めて二〇一二年通常総代会に向けて長期計画の論議をすすめています。

祝! 機関紙配布100%達成

【渡利 南向台地域】

「班員みんなが手配りです。」  
(渡利支部 あじさい班)

新しい手配りさんを募集しています

お問い合わせ先/ 福島医療生協 組織部  
Tel. 522-1236







1月の笹谷仮設のお茶会では、つきたてのお餅を振る舞った。

震災原発事故から一年がたつて、この間の組合員活動を振り返ってみると、この非常事態に発揮された福島医療生協の力にあらためて感謝します。

**地域の第一線医療機関としての役割を發揮**

地震発生直後からわたり病院・診療所では、患者の安全確認・医療機能維持のために多くの職員のみなさんが不眠不休で奮闘し、在宅患者の安否確認では在宅担当事業所が即座に行動、対応しました。導入した井戸(地下水)のおかげで、浜通り地方からの多くの透析患者を受け入れられました。

**組合員でよかった 班があつてよかった 支部があつてよかった**

震災後一年の 組合員活動を振り返って

「活動のヒントを見つづける支部活動交流集会」が三月九日、十日、兵庫県神戸市で開催されます。福島医療生協からも組合員を代表して三名が参加し、これまでの取り組みを全国のみなさんに伝えてきます。今回参加される佐藤正子理事に震災後の組合員活動について聞きました。

北ブロック理事 佐藤正子

**組合員と職員の協同の力**

また、避難所へ多くの医師・看護師のみなさんが医療支援に行き、物資の提供、炊き出し支援などを行いました。特に、看護部職員の「自分たちにも何かできないか」との思いから組合員といっしょになって、長期間の「東高校避難所炊き出し支援」は、協同の力を發揮した瞬間でもありました。

**全国の医療生協の仲間との連帯の力を実感**

震災の翌々日からは、全国の医療生協から大型トレーラーで続々と支援物資が届き、医療福祉生協連は新潟に物資センターを設置して、現地の要望に即した物資手配をしてくれました。その後被災者への義援金、生協事業への支援金、看護師支援、福島県内の全支部に線量計を贈るなど、これほど全

国の仲間の連帯が力強く、その仲間の一員であることが誇りに思えたことはありませんでした。

**北ブロックの寄り添い活動はまだ続く**

北ブロックでいち早く始まった仮設住宅入居者支援のお茶会も今では、それぞれ担当支部が得意技を活かして進めています。クリニックさくらみずでは通院のために仮設住宅に送迎をしています。健康まつりでは多くの浪江の方々が参加しました。お茶会で知り合い、絵手紙をくださる方もいて、絵手紙サークルのみなさんとの交流も生まれています。

私達とのお茶会がきっかけで避難されて来た方々同士、地域の方々との繋がりができ、仮設の暮らしがより豊かなものになったら私達もうれしい限りです。

過酷な体験への寄り添い活動、お茶会はまだまだ必要とされていると思っ

**INFORMATION**

**これからの行事**

3月

**どうぞご参加ください**

川西支部 森山班が出品! みなさんご覧ください。

国見町の女性四団体による 合同作品展 つるし雛かざり

◆開催日時/2月3日(金)~3月21日(水) 9:30~16:00

◆定休日/木曜日

◆会場/くにも浪漫大地の恵み館

◆連絡先/Tel.585-5812

原発いらない! 3・11福島県民大集会 ~安心して暮らせる福島をとりもどそう~

◆日時/3月11日(日)13:00~16:00

◆場所/郡山市開成山野球場

2012年度組合員活動 スタート集会

◆日時/3月22日(木)13:30~16:00

◆場所/福島市市民会館401号室

福島医療生協9条の会バスツアー

◆日時/3月24日(土)7:00~21:00

◆内容/無言館と松代大本営跡を見学

◆参加費/5,000円(昼夕食・入館料込)

◆申込みメ切/3月16日(金)

◆お申込み・問い合わせ 福島医療生協 組織部 Tel.522-1236

医学生・看護学生 **奨学生募集中**

将来の医師・看護師をめざすみなさんに奨学金を貸与しています。医学生奨学金は福島県民医連の制度です。

奨学生は他校の学生との交流企画などに参加することもできます。お知り合いに医学生・看護学生の方がいらしたらご紹介ください。

医学生	看護学生
月額 <b>10万円</b>	月額 <b>6万円</b>

※どちらも貸与を受けた期間と同じ長さの期間勤務すれば、返還は免除されます。

お問い合わせ先

☆医学生☆ 医療生協わたり病院 医局事務課 電話...024-521-2056

☆看護学生☆ 医療生協わたり病院 看護長室 担当...松川真美 電話...024-521-6848

**川俣支部に 新班できました**

**やよい会班**

下戸地区のみなさんが集まり、筋トレや花笠音頭などバラエティーにとんだ内容で楽しく体を動かしています。毎月、下戸集会所で開催しています。

**新春お年玉クイズ 当選者**

多数のご応募ありがとうございました。

正解は... **高齢者 住宅**でした

抽選の結果次の方に図書券をお送りします。(敬称略 順不同)

大河内恵子	佐々登美枝
伊藤 治子	斎藤 充成
高橋 武志	笠原 韶次
旗野まち子	菊田 克子
丹野 政一	三浦 千春

**応募ハガキから**

福島医療生協の組合員として必読していただきたいと思っ

今年も機関紙をいち早くお届けします。

みなさまの活動に感動しています。日々を元気で健康に過ごす秘訣を紹介して欲しいです。

昨年は震災原発で振りまわされ、大変な年になりました。孫たちも一週間になった冬休みに宿題、書初め、お正月でてんやわんやでした。いつになったら安心、安全な生活に戻れるかと思うと、いてもたってもいられません。

医療生協ニュースは、先生方、看護師さんたちの優しさが伝わってきます。これからも健康に注意していきたいです。手配りさんに感謝、感謝。

**転居の時は 医療生協に連絡を**

3月は移動の多い月です。就職や転勤などで住所を変更される組合員さんは、お近くの班長、支部長または医療生協まで連絡お願いいたします。

電話 **522-1236** (組織部)